

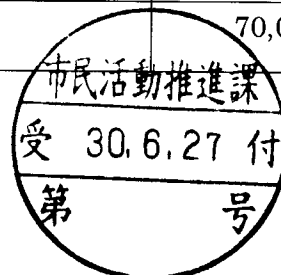
(別紙1)

平成29年度事業報告書

センター名称	地域活動支援センターひびき工房 (NPO 法人ペリの邑)	
年間開所日数	毎週 月曜日 ~ 金曜日	241日
事業内容 活動内容	1. コンピュータによる録音のリライト作業 2. 同上 データ入力および解析作業 3. 小冊子、私家版書籍の制作作業 4. 点訳文書作成 点字入り名刺の制作 5. デコパージュによる日用品の制作 6. 缶バッジの受註制作	
目標の反省	工房開設当時に比べ公的組織・団体からの受註が大きく減り、その回復を図りたいがまだ果たせない。	
支援内容	工房を利用するメンバーも年齢を重ね、作業能力に大きな変化が出ており、スタッフの補完作業が増えている。恒例の年次プログラム(旅行など)の方向なども合わせ新しい支援方法を現在模索中である。	
行事・レクリエーション	宿泊を伴う旅行が体調をくずすという例もあり今年の日帰り旅行を増やすようにするなど、レクの工夫も進めたい。	

【主な収入内容】

	作業内容	取引先	収入
1	録音リライト (テープ起こし)	専修大学社会科学研究所	203,310 円
2	録音リライトとデータ解析	昭和女子大学	237,600 円
3	教会会報の制作	日本キリスト教団生田教会	334,258 円
4	デコパージュの制作	区民祭・学校祭等で販売	100,000 円超え
5	缶バッジの受註制作	遺愛学園同窓会	70,000 円超え



(別紙1-2)

平成29年度事業報告書

特定非営利活動法人 ペリの邑 海外の障害者との平和的文化交流活動事業

名称	文化交流活動事業
年間活動日数	逐次
事業参加者	<ol style="list-style-type: none">1. 眞崎頌也 (本法人理事) ……管理2. 大熊直彦 (本法人ボランティアスタッフ) ……点訳ソフト監修3. 日高悦子 (映像工房ペリ社員・(視障)) ……点訳・演奏4. 斎藤進治 (本法人理事、日独教会会員)
事業の内容	<ol style="list-style-type: none">1. 海外視覚障害演奏家に日本の音楽の点訳楽譜を送り、文化交流を行うこと2. 同時に海外障害者との交流を図る。
初回事業	<ol style="list-style-type: none">1. 初回の目標として、ドイツの教会の視覚障害演奏家とコンタクトをとり、日本のプロテスタント教会の讃美歌を点訳して贈り、交流の端緒とする。
事業の状況	<p>讃美歌第Ⅱ集より愛唱の20曲と題して日高訳が完成している。斎藤理事(日独教会会員)の協力で新年度にはドイツ、ベテルの教会に届けて貰うことを予定している。</p> <p>また大熊氏の尽力によりオーストラリアより購入した楽譜点訳ソフトを使用し、日本のあるいは諸外国の演奏家が使用している形式の楽譜に適合するスタイルを研究中である。</p>

(別紙1-3)

平成29年度事業報告書

特定非営利活動法人 ペリの邑 共同生活援助ホーム にじ

ホーム名称	にじ
年間開所日数	全日
事業内容 活動内容	居住者に 1. 自立生活であることの認識と涵養 2. 生きる楽しみ、生きる目標の探索 スタッフに 1. 世話人の連携と家族的雰囲気醸成 2. 必要な支援の明確化と充足への努力
目標の反省	今年度も利用者は3名であった。入所希望は多いが多くは愛の手帳所持者であった。重度身体障害者の数名の希望の中で、1名が入居することとなり、新年度より4名となる。 時に小さいさかいもあるようだが家庭的な許し合う平和の居宅を、協働して作り出せるよう支援したい。
支援内容	1. 4名のうち1名は大手町の特例子会社に通勤。 2. 新入居者はしばらくはひびき工房に通う。 3. 心の障碍の1名には常時、精神保健福祉士がつき、愛の手帳所持者には社会福祉主事が専従している。 4. 必要メンバーには訪問看護ステーション(2カ所)と契約し定時訪問を依頼し、継続している。
行事・レクリエーション	夏の1夕や年末にバーベキューの会などを開き近隣の家庭の方々に声を掛けて参加して貰っている。ほぼ恒例となったことが嬉しい。 道での挨拶などからも、地域のGHという感が感じられ嬉しい。 以上

平成29年度 収 支 計 算 書

特定非営利活動法人に係る事業会計（1）

平成29年4月1日から 平成 30年3月31日 まで

名称 特定非営利活動法人 ペリの邑（法人、工房部およびグループホーム）

科 目		金 額	
I 収入の部			
1	会費・入会金収入		
①	入会金	0	
②	年会費	33,000	3,000 円× 11 人
2	事業収入		
①	地域活動支援センター「ひびき工房ペリ」の運営 事業に関する事業収入		
	補助金収入	14,900,000	
②	その他の収入	24	
③	工房訓練作業による利用者収入 工房運営への協力寄付	1,318,558 417,875	
④	共同生活支援ホーム にじの運営に関する収入		
	給付金等収入	8,969,419	
3	未収金	1,302,057	
4	ホームへの寄付金	593,739	
	当期収入合計（A）	27,534,672	
	前期繰越収支差額	48,045	
	運営部		
	工房部	24,823	
	にじ	76,932	
	収入合計（B）	27,684,472	
II 支出の部			
1	事業費		
①	地域活動支援センター「ひびき工房ペリ」の運営 事業に関する事業支出	14,903,412	
	工房訓練作業による利用者給与 工房作業のための材料費等	1,756,190 0	1-①に含む
③	海外の障害者との平和的文化交流活動事業 に関する事業支出	5,000	
④	グループホームの事業支出	10,903,290	
2	管理費		
	会議費	3,000	総会、理事会の開催
	その他の費用	25,000	
	当期支出合計（C）	27,595,892	
	当期収支差額（A）－（C）	-61,220	
	次期繰越収支差額（B）－（C）	88,580	

貸借対照表

特定非営利活動法人 ペリの邑

(平成30年3月31日現在)

現金	13,215	修繕引当金	240,000
普通預金	75,365	自己資金	2,861,967
未収金	1,302,057		
修繕積立金	240,000	次期繰越金	88,580
什器備品	739,910		
敷金	820,000		
合計	3,190,547	合計	3,190,547

財 産 目 録

平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人 ペりの邑

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金（運営）	13,215		
現金（グループホーム）	0		
横浜銀行（運営）	31,442		
横浜銀行（工房）	5,066		
横浜銀行（グループホーム）	38,857		
未収金	1,302,057		
修繕引当金	240,000		
流動資産 合計		1,630,637	
2. 固定資産			
什器備品（法人・ひびき工房）	39,260		
什器備品（にじ）	700,650		
固定資産 合計		739,910	
3. その他の固定資産			
敷金（法人・ひびき工房）	720,000		
敷金（にじ）	100,000		
その他の固定資産 合計		820,000	
資産合計			3,190,547
II 負債の部			
1 流動負債			
修繕引当金	240,000		
移転更新引当金			
自己資本金	2,861,967		
負債合計		3,101,967	
負債 合計			3,101,967
III 正味財産の部			
正味財産			88,580